

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】令和 2 年 12 月 17 日 (2020.12.17)

【公開番号】特開 2019-88751 (P2019-88751A)
 【公開日】令和 1 年 6 月 13 日 (2019.6.13)
 【年通号数】公開・登録公報 2019-022
 【出願番号】特願 2017-241573 (P2017-241573)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 B

A 6 3 F 5/04 5 1 2 D

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 11 月 4 日 (2020.11.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数種類の図柄を可変表示する可変表示列を複数有する表示手段と、前記可変表示列それぞれの可変表示を停止させる停止操作手段とを備え、全ての前記可変表示列が停止したときの図柄組合せに応じて遊技者に遊技価値を付与する遊技機において、

遊技の進行を制御する主制御手段と、

貸出または入賞による前記遊技価値の情報を管理する遊技価値管理制御手段と、

前記遊技価値管理制御手段により管理される前記遊技価値の情報を表示する遊技価値表示手段と、

前記遊技価値管理制御手段により管理される前記遊技価値に関する情報を遊技機外部のユニット装置との間で送受信することで遊技価値を移動させる送受信手段と、

前記送受信手段に関する特定エラーと、前記特定エラーとは異なる所定エラーとを含む複数種類のエラーと、

を備え、

さらに前記遊技機は、

前記遊技価値を前記ユニット装置へ移動させるための所定操作に基づいて、当該遊技価値を前記ユニット装置へ移動させるように制御するものであり、

前記特定エラーが発生したときは、前記所定操作がなされても前記遊技価値を前記ユニット装置へ移動させず、

前記所定エラーが発生したときは、前記所定操作に基づいて前記遊技価値を前記ユニット装置へ移動させるように制御し、前記可変表示列が可変表示しているときであっても前記所定操作に基づいて前記遊技価値を前記ユニット装置へ移動させるように制御する、ことを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

前記複数種類のエラーには、前記遊技価値管理制御手段によって管理される前記遊技価値の情報が所定の上限値に達する上限エラーを含み、

前記上限エラーは、前記所定操作に基づいて前記遊技価値を前記ユニット装置へ移動させることで解除される、

ことを特徴とする請求項 1 に記載の遊技機。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００７

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００７】

複数種類の図柄を可変表示する可変表示列を複数有する表示手段と、前記可変表示列それぞれの可変表示を停止させる停止操作手段とを備え、全ての前記可変表示列が停止したときの図柄組合せに応じて遊技者に遊技価値を付与する遊技機において、遊技の進行を制御する主制御手段と、貸出または入賞による前記遊技価値の情報を管理する遊技価値管理制御手段と、前記遊技価値管理制御手段により管理される前記遊技価値の情報を表示する遊技価値表示手段と、前記遊技価値管理制御手段により管理される前記遊技価値に関する情報を遊技機外部のユニット装置との間で送受信することで遊技価値を移動させる送受信手段と、前記送受信手段に関する特定エラーと、前記特定エラーとは異なる所定エラーとを含む複数種類のエラーと、を備え、さらに前記遊技機は、前記遊技価値を前記ユニット装置へ移動させるための所定操作に基づいて、当該遊技価値を前記ユニット装置へ移動させるように制御するものであり、前記特定エラーが発生したときは、前記所定操作がなされても前記遊技価値を前記ユニット装置へ移動させず、前記所定エラーが発生したときは、前記所定操作に基づいて前記遊技価値を前記ユニット装置へ移動させるように制御し、前記可変表示列が可変表示しているときであっても前記所定操作に基づいて前記遊技価値を前記ユニット装置へ移動させるように制御する、ことを特徴とする。

さらに、遊技機は以下のような構成を備えても良い。

前記複数種類のエラーには、前記遊技価値管理制御手段によって管理される前記遊技価値の情報が所定の上限値に達する上限エラーを含み、

前記上限エラーは、前記所定操作に基づいて前記遊技価値を前記ユニット装置へ移動させることで解除される、ことを特徴とする。

また、他の構成として遊技機は、複数種類の図柄を可変表示する可変表示列を複数有する表示手段と、前記可変表示列それぞれの可変表示を停止させる停止操作手段とを備え、全ての前記可変表示列が停止したときの図柄組合せに応じて遊技者に遊技価値を付与する遊技機において、遊技の進行を制御する主制御手段と、貸出または入賞による前記遊技価値の情報を管理する遊技価値管理制御手段と、前記遊技価値管理制御手段により管理される前記遊技価値の情報を表示する遊技価値表示手段と、前記遊技価値管理制御手段により管理される前記遊技価値に関する情報を、遊技機外部のユニット装置との間で送受信する送受信手段とを備えることを特徴としている。